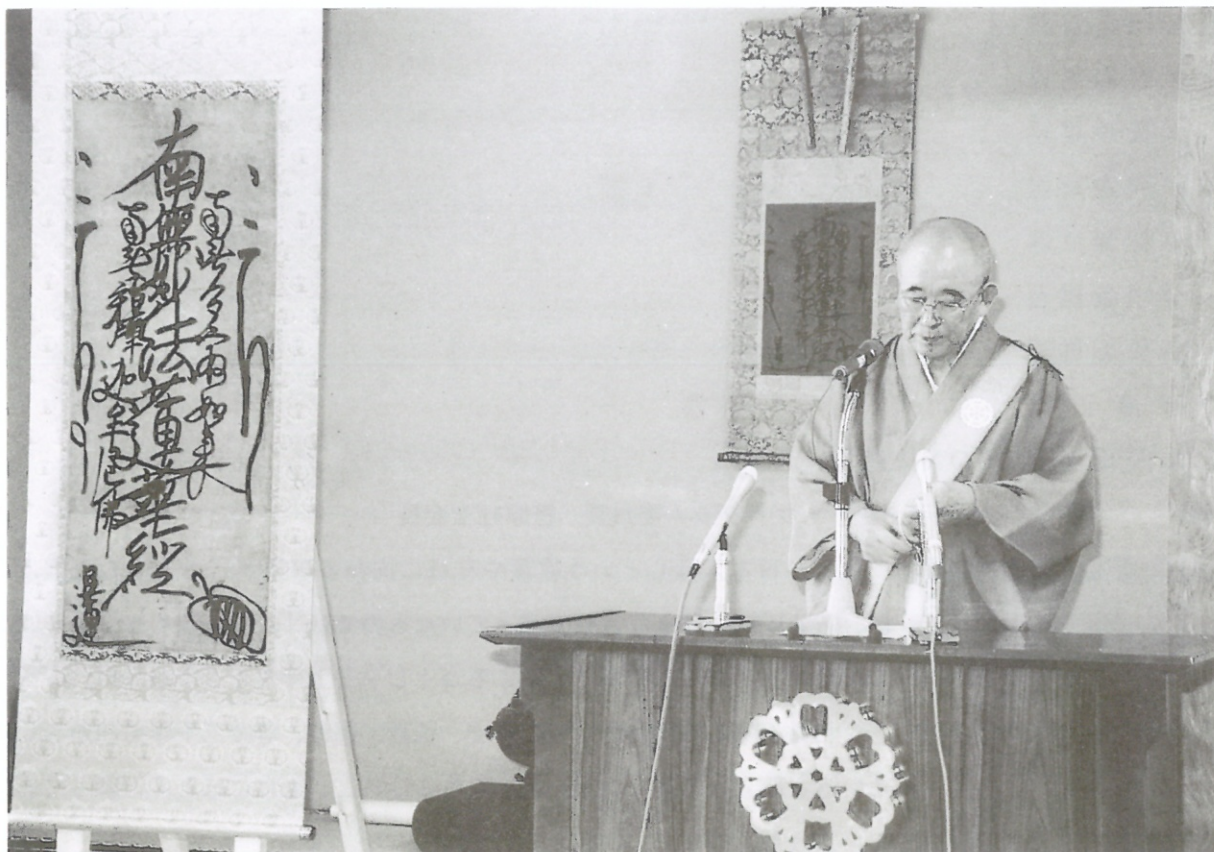




四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

6月15日例会：クラブフォーラム（次年度）

6月22日例会：今年度を振り返って

6月29日例会：会長幹事慰労会 18:30～ 於三条ロイヤルホテル

7月6日例会：クラブフォーラム方針発表

7月13日例会：通常例会

7月20日例会：細井AG公式訪問「クラブ協議会」

7月27日例会：28日に例会日変更

7月28日例会：3RC合同例会横山GB公式訪問 12:30～ 於ハミングプラザVIP



Lend a Hand

会長／山本 賢
幹事／西山 斉
SAA／小林 繁男

三条北ロータリークラブ週報

手を貸そう

例会日
2004. 6. 8
累計 No 853
当年 No 46

国際ロータリー会長 ジョナサンB.マジアベ 第2560地区ガバナー 原 信一
ホームページ <http://www.rotary2560.net>

例会日／火曜日 12:30～13:30

例会場／三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114

事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内

TEL35-7160 FAX33-8972

メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行事：卓話「心・芸・道」プログラム委員長 笹原壯玄会員

出席：本日の出席 60名中 34名

先々週の出席率 60名中 51名 85.0%（前年同期83.33%）

先週のメイクアップ：6月2日 三条RCへ 山上茂夫さん

4日 次年度行事計画打合せ 小林 満さん、今村 泉さん

星野義男さん、山崎 勲さん、大野新吉さん

ビジター：三条南RCより 永桶栄資さん

会長挨拶：山本 賢会長



先週の土曜日熱海まで出張に出かけ、一泊し日曜日には病院での当直を行ないました。激務のようにみえますが医療は私の本業なので納得しています。外交に出かけた先で、末期肺癌で呼吸不全を起こしている患者さんの治療をしました。症状からして、どんなウルトラCが出ても助かる見込みのない方でした。できることなら、苦痛なく看取りたいとは思いました。

最近、医師が回復の見込みのない患者さんの人工呼吸器を止めた事例などが問題になっています。医師は善意でしたことかもしれませんが、日本では法律上まだ認められておらず、メディアをにぎわせています。では、「理想の死」とはいったいどのようなものなのでしょうか。

日本では口を開けることのできないお年寄の口を上手にこじ開け流動食を流し込んだり、直接胃に管を通したりしています。これらはただ生かすために機械的な処理をしているだけのように感じます。どこまで延命させられるかということしか考えていないのです。

また、ある新聞のコラムに内科は悪い言葉でいうと「ごみ箱（wastebasket）」だと載っていました。行き場のない人や、喉に管を入れオムツをはき寝たきりの人を受け入れるのが内科だからです。家族はろくに見舞いに来ず、死を迎えそうになるとやっと来て、いろいろ文句を言ったりするのは日

本の悪い風潮だと思います。

しかし、福祉先進国と言われるスウェーデンやデンマークでは食の面から寝たきりにさせないと言われています。自力で食べれなくなったら死を迎えるのです。つまり「無理な延命はさせない」というコンセンサスがあるからです。

今の日本は尊厳死を認めておらず、家族の了解を得ても医師が人工呼吸器を止め、亡くなると異常死とされ、警察に届け出なければなりません。逆に安楽死的なことを医師がすると「まだ生きられるのに」と家族などに訴えられることもあり、死を迎えるための定義が整っていないのが現状です。

先週の新聞に終末期医療について厚生労働省の専門家検討会がやっと重い腰をあげ、ガイドラインを見直さなければという記事が載っていました。「許されない積極的安楽死」と「延命治療中止」の境界も曖昧になっていると指摘されています。私達も一人一人が「理想の死」について考えてみなければならぬ時期にきているのではないのでしょうか。

幹事報告： 西山幹事

・にいがた緑の百年物語緑化推進委員会より 「学校の森」国際フォーラムのご案内

日時 平成16年6月20日（日）12：00～16：00

会場 長岡市立川崎小学校

講演 「森のいのち」山之内義一郎さん（元川崎小学校長）

・米山梅吉記念館より 記念館創立35周年記念式典のご案内

日時 平成16年9月18日（土）13：30～

会場 東レ総合研修センター（三島市末広町21－9）

・三条市青少年育成市民会議より 「三条市健全育成市民大会」協力依頼

日時 平成16年7月10日（土）13：30～

会場 三条市中央公民館

委員会報告： 次年度親睦活動委員会

6月29日（火）18：30～会長幹事慰労会を開催致します。全会員でご苦勞をねぎらいたと思いますので宜しくお願いします。出欠表を回しますのご記入下さい。

ニコニコボックス：	8日現在累計	1,050,000円
-----------	--------	------------

笹原壮玄君 今年度プログラム委員ご協力頂き大変ありがとうございました。入会して2年目くらいの新まいの役でしたが皆様のお陰で積をなんとか完了することができました。

羽賀一夫君 大阪国際大会を直前キャンセルしたお陰でクラブ選手権に選ばれ県連から10年選手の表彰を受けましたのでニコニコに協力します。

斉藤興一君 今日は時間の都合がつかず作業服のままで、ごめんなさい。たいへん気にかかっています。

米山忠俊君 BOXに協力。

神田 敵 宏 君 ”

星 野 義 男 君 ”

大 橋 政 雄 君 ”

柄 沢 憲 司 君 ”

小 林 幹 扶 君 ”

早 川 龍 雄 君 ”

高 橋 彰 雄 君 ”

斉 藤 正 君 ”

本間重満君 BOXに協力。

卓 話： 「心・芸・道」 プログラム委員長 笹原壮玄会員



私たち日本人は心という言葉やそれに拘わる事象が好きですね。例えば、ある雑誌に好きな言葉で載っていたものでは「こころゆくまで」「こころなし」「こころまち」「こころづくし」と上げるときりがない。

これほど関心を持たれている心で、仏教、儒教、等で二千年も前からいろいろと研究され語られ言い続けられるけれど、未だにほとんど解っていないようだ。

文学では古典から現在まで何百の作品が心について語られている。

鴨長明の「方丈記」吉田兼好「つれづれ草」小泉八雲「心」夏目漱石「心」等、摩訶不思議の心の作用について物語っている。

現在、科学が進歩して少しは解明されて来ていますが、まだほとんど解っていないようだ。

仏教では心の作用を六識といって、眼、耳、鼻、舌、身、意六つの心があり個人個人違った感性を持ち、その人格に影響を及ぼしている。心眼、心耳、意識という使われ方もする。

田中角栄元首相が辞任の弁で「少し心耳を澄ませばよかった」

加藤紘一が秘書の疑惑で辞めたときも「周りに心耳を澄ませば」と言っていたとか。

その心の奥底に人間共通の無意識である阿頼耶識と言われるものがある。「大乘起信論」には衆生心とっている。

現代の心理学の分野でユング心理学というものがあります。その権威者で私の好きな河合隼雄先生がおられますが、その心理学では無意識のなかに人類共通の部分があり、それを集合的無意識と名付けている。

人類共通の心があるという発見から人間を孤独から救い、対立ではなく連帯と協力へと私達を導くものとなって行く。私達に癒しの心の営みを見いだしてくれた。